

●平成 21 年度阿蘇草原再生合意形成等推進業務（環境省九州地方環境事務所）

草原再生の取り組みが地域内外の多様な人々の連携と合意形成のもとに効果的に進められるよう、環境省では、平成 15 年度から各種媒体を利用した情報発信や環境教育教材の作成・配布を継続的に実施している。本業務では昨年度に引き続き、関係者や住民に配布するニュースレター、地元小中学生及び P T A 向けの「草原新聞」を発行するとともに、地元小中学生向け及び一般向けの草原カレンダーを作成し配布した。また、阿蘇草原再生協議会が作成する冊子への掲載を目的に、地元牧野組合へのヒアリングを行った。

■事業の内容

①阿蘇草原再生ニュースレターの発行

環境省の草原再生事業を中心に紹介する阿蘇草原再生の広報資料として、平成 15 年度から 20 年度にかけて第 15 号まで発行された「阿蘇草原再生ニュースレター」を、継続して 2 回（16～17 号）発行した。



ニュースレター  
仕様：A4 版 4 頁、  
カラー印刷  
←17 号の表紙と最終頁

②配布対象別の阿蘇草原カレンダーの作成・配布

平成 16 年度から発行されている「阿蘇草原カレンダー」について、平成 21 年度版（H21 年 4 月～H22 年 3 月）の「小中学校向けカレンダー」及び「一般向けカレンダー」を作成・配布。小中学生向けは、イラスト中心の構成にお馴染みになったキャラクターが登場、一般向けでは、昭和 30～50 年代頃の写真を使い、草原と地域の暮らしとの関わりや草原を守る取り組みについて、より理解を深められるような内容とした。



小中学校向け「阿蘇の草原カレンダー」  
仕様：A2 版 7 頁、  
カラー印刷  
←登場するキャラクターをあしらった表紙（左）とカレンダー頁

③地元子供向けニュースレター（草原新聞）の作成・配布

阿蘇郡市内の小中学生に阿蘇の草原の現状や課題を知ってもらい、草原について親子で一緒に考えてもらうきっかけとしてもらうため、平成 17 年度から発行している子供向けニュースレター（草原新聞）を、今年度も継続して 2 回（6 号、7 号）発行・配布した。低学年向けでは前年度に引き続き塗り絵コンテストを、低学年・高学年向けでは絵画コンテストを実施し、応募作品は南阿蘇ビジターセンターで全体を展示した後、阿蘇郡市内 4 会場で地域別展示を行った。

昔の写真を使った、一般向けカレンダー「阿蘇の一年」  
仕様：A4 版 13 頁、  
カラー印刷  
表紙とカレンダー頁



④地元牧野組合へのヒアリング

平成 21 年度に阿蘇草原再生協議会が発行する「草原白書」へ掲載するため、協議会に構成員として参加する牧野組合のうち 3 牧野（阿蘇市湯浦牧場、高森町村山牧野、南小国町下の道採草組合）へ牧野の状況や自慢の景観などについてヒアリングを行いとりまとめた。



↑5 号表面（左から①②③）  
①「子どもそうげんしんぶん」（小学校低学年向け）  
②「草原しんぶん」（小学校高学年及び中学生向け）  
③「草原新聞」（PTA 向け）  
仕様：A4 版両面、白黒印刷



塗り絵と絵画の展示